

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和4年11月24日(2022.11.24)

【国際公開番号】WO2020/105551

【出願番号】特願2020-558345(P2020-558345)

【国際特許分類】

A 6 1 J 3/00 (2006.01)

B 6 5 B 1/30 (2006.01)

【F I】

10

A 6 1 J 3/00 3 1 0 E

B 6 5 B 1/30 A

【手続補正書】

【提出日】令和4年11月14日(2022.11.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0057

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【0057】

制御部2は、処方箋に基づく薬剤の処方データを入力すると(ステップS101)、記憶部22に格納されている薬剤データベースから、処方データに含まれる薬剤に関する情報を取得する(ステップS102)。そして、制御部2の分割データ生成部211が、処方データに含まれる薬剤を、複数の薬包にどのように分割して収容するかを決定する(ステップS103)。分割データ生成部211は、さらに、それぞれの薬包に割り当てられた薬剤を、手撒きユニット4の複数のセル41にどのように割り当てるかを決定する(ステップS104)。

【手続補正2】

30

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0097

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0097】

図15において、一番上の行から順番に手撒きユニット4に薬剤を投入していくものとした場合の、必要なセル数の累計が、最も右の列に示されている。そして、図3に示したように、手撒きユニット4のセル数が48であったとすると、作業指示生成部212は、図15に示すように、3日目の起床時の服用分までを、1回目の手撒き作業で投入するものとして、作業指示画面を作成する。すなわち、1回目の手撒き作業においては、48個のセル41のうち、46個のみを使用する。そして、3日目の朝食後服用分以降の処方を、2回目の手撒き作業で投入するように、作業指示生成部212が作業指示画面を生成する。

【手続補正3】

40

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図2

【補正方法】変更

【補正の内容】

50

【図2】

